

令和4年度 市長と語る地域座談会 「ひとよし未来カフェ」

令和4年10～11月 中間報告

問合せ 市秘書課広報統計係（☎22-2111 内線3142）

市では、市長と市民の皆さんが直接語り合い、その意見をこれからの市政に生かしていくために、地域座談会「ひとよし未来カフェ」を平成28年度から開催しています。

令和2年度以降は新型コロナウイルス感染症や令和2年7月豪雨災害の影響で休止していましたが、今年度から3年ぶりに再開。令和4年10月6日の七地町から開始しました。

各会場では松岡市長が豪雨災害からの復旧・復興状況や

現在の市の取り組みについて説明。その後の意見交換では、参加者から説明に対する質問や、地域の問題点・要望、まちづくりのアイデアなどが出されています。

今年度のひとよし未来カフェは1月まで開催予定。開催日程などは対象町内の回覧板や市ホームページ、市公式SNSでお知らせしていきます。

ここでは、令和4年10～11月に開催したひとよし未来カフェの内容を報告します。

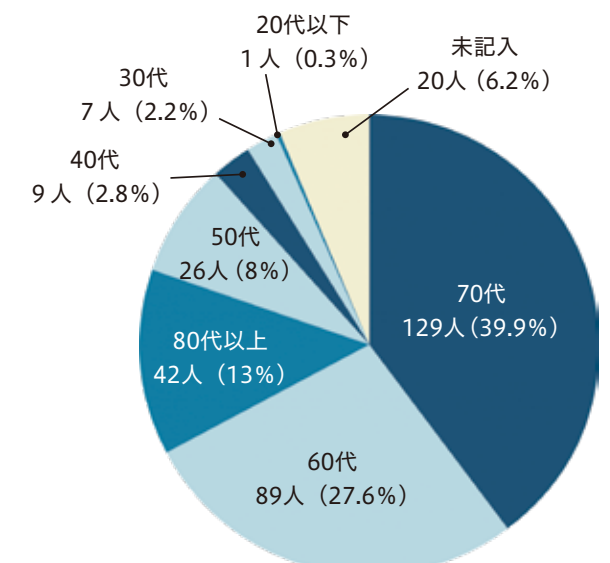


多かった質問・意見・要望

道路の拡幅・修繕	22件
中心市街地の復旧・復興	10件
道路・橋梁の災害復旧	8件
ダムによる治水	7件
J R肥薩線の復旧	7件
道路に張り出した樹木などの管理	7件
観光施策の方向性	7件
通学路の安全確保	6件
人口減少対策	6件
農地・農業用施設の災害復旧	6件

年代別参加状況

参加者337人中、323人から回答をいただきました。（回答率95.8%）



▶座談会の前半は、松岡市長からの市政報告



▶意見交換では、出された意見や質問に市長が回答

◆各会場で出された参加者からの意見や質問と、それに対する市長の回答の一部を紹介します。（Q↓参加者からの意見・質問、A↓市長の回答）

Q 九日町や紺屋町は、まだに空き地が多いが、今後どうなるのか？

A 中心市街地の復旧・復興を進めるにあたり、地権者の皆さんの考えと意向を何度も確認した結果、ほとんどの人が元の場所でも構わないというところだった。民間の人たちを後押しするのがわれわれの役目。再度被害に遭う危険性を下げて、安心して事業などを行っていただけるよう取り組んでいる。

Q ダムを造ることで水害は防げると思うが、人吉の観光は廃れてしまうのでは？

A 流水型ダムなので、通常時は川と同じように流れ、大雨の時だけ水をためるという構造。これから具体的な話になるが、自然か命かどちらかだけではなく、自然も命もどちらも守るという挑戦をしていきたい。それ

Q 観光列車SL人吉の展示してもらいたい。

A SL人吉運行終了は非常に残念なニュースだった。走っても走らなくても、最後は人吉に帰ってきてほしいというのが私の思いであり、皆さんの思い。例えば人吉駅の機関庫に展示できないかなど、いろいろな意見をいただいている。引退後の活用については、皆さんの意見を踏まえJR九州に要望していきたい。

Q 若者の働く場所がなく、どんどん人口が減っているが対策は？

A 実はどの業界も人手不足の状態だが、若者がしたい仕事や若者の条件に合う仕事がない状況。旧国民宿舎跡を改修した市まち・ひと・しごと総合交流館「くまりば」には、企業の支店や事務所が入り、パソコン1台あれば仕事ができるワーキングスペースなどを整備し

た。ワーキングスペースは月300～400人の利用があり、地元外の利用者が8割。ここを拠点に人材を確保していきたい。

Q 物価高騰に対する市の支援は？

A 国や県からの交付金などを活用していく。例えば、農業関係では飼料と燃料の高騰に対する支援として補助金を交付する。国から非課税世帯に支給される5万円には、市で1万円上乗せする。そのほか、水道料金・下水道使用料の減免など幅広い支援を行っていく。

Q 年を取ると移動手段がなくなるので、乗り合いタクシーはぜひ残してほしい。

A 高齢者の移動手段の確保は大きな課題。移動手段、移動機会がなくなることになるので、乗り合いタクシーは今後も維持していきたい。現在、公共交通計画を見直しているので、地域公共交通の再構築や情報発信の強化など、より利用しやすいように考えていく。

11														10						開催日 対象町内など	人数
30	28	26	25	24	21	20	19	17	12	11	10	8	2	1	31	28	25	24	20		
鬼木町	西大塚町・高仁田・ 田野町	下漆田町	上漆田町	上田代町	北願成寺町	木地屋町	養野町	井ノ口町	赤池原町・赤池水無町・赤池水無町外園	大畑麓町・大畑麓町小川内	大野町	下田代町	大畑町	東漆田町	合ノ原町	南願成寺町	矢岳町	鹿目町・中神町・段山	上戸越町	瓦屋町	七地町
24人	22人	12人	14人	9人	14人	12人	21人	14人	21人	11人	19人	9人	18人	10人	10人	20人	9人	14人	12人	26人	16人

◆参加者数 合計337人

◆開催実績